



平成29年9月 静岡県水産技術研究所伊豆分場ニュース

サバーソニック&アジロック チリモンゲットだぜ!!



↑チリメン教室の様子

解説：チリメン：しらす干し(チリメンジャコ)に含まれているシラス以外の稚魚や幼生のことをチリメンモンスターと言う。それを略した名が「チリメン」。今回のレア度最高はタツノオトシゴ。

「サバーソニック&アジロック」というどこかで聞いたような名のイベントが8月5日という漁協魚市場で行われました。このイベントは伊東市内の有志の方々が伊東に揚がる地魚の代表格サバとアジの魅力をもっと知っていただきたいと企画したものです。このイベントの学ぶ部門として会場では「チリメン教室」を開催しました。チリメン教室はしらす干しに含まれるシラス以外の魚などを探しながら、海の豊かさや生物の多様性を学ぶ活動で、全国で行われています。また、伊東地区では近年シラス漁船が増えているのでシラス漁業の紹介という目的もありました。教室開催には市内の高校生20名に協力していただき、小学生を中心として68名の参加がありました。

駿河丸サメ捕獲調査

キンメダイ漁場では、サメが漁獲途上のキンメダイを襲う食害が頻発していて漁業者を悩ませています。キンメダイ漁場に出現するサメの種類を明らかにする等を目的に8月17日、県指導調査船駿河丸(134トン)でサメ捕獲調査を実施しました。調査は伊豆半島東岸近海の矢筈出漁場で15時から18時まで、ウド間合せ漁場で19時から1時まで手餌縄釣で行いました。残念ながら、今回は両漁場ともサメの来遊はみられず捕獲することは出来



ませんでした。今後は漁業者によるサメ捕獲活動等を通じて漁場に出現するサメの調査を続けていきます。

↑下田港に入港する県指導調査船「駿河丸」

網代漁港で定置網漁船の進水式

網代漁業は7月31日、網代漁港で新造船「第38鵬漁丸」の進水式を行いました。同船はクレーン2基を備え、定置網の揚網作業に使われる19トン型の船です。この取組みは、国の水産業競争力強化漁船導入支援(漁船リース)事業の県内初の適用になりました。大漁旗を掲げた船上では厳かに神事が執り行われ、参列した大勢の漁業関係者らがお祝いしました。同社は新造船が加わったことにより、休止中の定置網漁場の復活も検討



しているとのことでした。

←披露航海する第38鵬漁丸

解説：漁船リース事業：漁業者の収益向上に必要な漁船をリース事業者(静岡県漁連)が取得し、漁業者にリースする取組みを支援する事業。国は漁船取得費用を補助する。

9月の予定●前月に引き続き、キンメダイ種苗生産研究のために親魚捕獲、船上授精を行います。●夏～秋の定置網漁海況予測を発表します。●16日からイセエビ刺し網の操業が始まり、漁獲物調査を行います。●フェリーを利用した西伊豆産水産物の静清地区への試験流通を実施します。